

市有形文化財に3件指定

●文化財課 ☎65-10098

市教育委員会は8月2日付けで、次の3件を市指定有形文化財に指定しました。今回の指定で市指定の有形文化財は59件に、市指定文化財の総数は115件になりました。

①明暦二年銘銅鰐口

江戸前期の明暦2年(1656)に黒岩村の白山神社に奉納された鰐口で、雲形の人耳であることや目の出が比較的小さいことなど古様を



雲形の人耳の釣手

横しています。これまで知られている鰐口の中でも2番目に古い紀年銘を持ち歴史資料としても貴重です。

②境屋敷板碑

正和3年(1314)の年号が刻まれる鎌倉時代の時宗板碑です。時宗板碑は県内では少なく、現存する3基のうち



の1基で、時宗信徒の足跡を知る貴重な資料です。

③大竹廃寺跡出土鉄鐘

平安時代後期のものとみられる鉄鐘です。国内で現存する平安時代以前の鉄鐘は少なく、そのうちの一例になります。また中世から近世にかけても国内の鉄鐘の遺存例は極めて少なく、貴重な資料です。

木造住宅の耐震診断・改修助成を行います

●都市計画課 ☎72-8277

耐震診断

昭和56年以前に建築した木造住宅の耐震化を促進するため、希望者に費用の一部を負担していただき、耐震診断を行います。

▷対象…市内にある次のすべての要件を満たす木造住宅

- ①昭和56年5月31日以前着工のもの
- ②平屋建てまたは2階建ての住宅
- ③木造軸組工法のもの(桝組壁工法、丸太組工法などでないもの)

▷診断料金…1棟あたり30,000円(市負担27,000円、自己負担3,000円)

▷実施戸数…20戸(先着順)

▷申し込み…26年2月10日(月)までに同課へ

耐震改修の助成

左記耐震診断を行った住宅のうち、上部構造評点が1.0未満と診断された住宅で、評点を1.0以上とする耐震改修工事を行う人に補助金の助成を行います。

▷対象…次の条件をすべて満たすこと

①北上市木造住宅耐震診断を行い、評点が1.0未満と診断された住宅

②固定資産税を滞納していない人

③26年3月31日(月)までに工事の完了を報告できる人

▷補助金額…耐震改修工事費の2分の1(限度額は60万円)

▷実施戸数…3戸(先着順)

▷申し込み…26年1月31日(金)までに同課へ

※昭和56年6月1日以降に増築した住宅は、耐震診断と改修の助成の対象外となる場合がありますので同課へご確認ください。

